第8号様式（第9条の8、第10条関係）　（日本産業規格A列４番）

海技免状再交付申請書

05

下記事由により、海技免状の再交付を関係書類を添えて申請します。

①再交付事由	該当する枠内に×印を記入して下さい。 □期限切 □流失 □焼失 □紛失 □盗難 □き損 □失効（通・電）	海技免状の種類
②無線資格の確認を希望する場合は、受有する無線資格の有無	該当する枠内に×印を記入して下さい。 □一総通 □二総通 □一海通 □二海通 □三海通 □一海特 （注）国際航海に従事する海技士（航海）の方のみ記入して下さい。	③免状番号 "0"も含めて記入して下さい。 （注）免状番号が8桁の方は、記入方法を運輸局等にお問い合わせ下さい。

（注）機械で読み込みますので、枠からはみ出ないよう明瞭に記入して下さい。

④申請者氏名
小文字区分
カタカナ
（注1）氏と名は1マスあけて記入して下さい。
（注2）全てカタカナの大文字で記入し、小文字にあたる文字については、直上の小文字区分欄の枠内に×印を記入して下さい。　例：ジュン → □□☒□ ジ ュ ユ ン
（注3）濁点、半濁点は1マスに記入して下さい。
漢字
現住所　〒
TEL　（　）

⑤出生年月日	出生年は西暦で記載してください。月日が1桁の場合は十の位に"0"を記入してください。 西暦 □□□□ 年 □□ 月 □□ 日
⑥性別	該当する枠内に×印を記入して下さい。 □男 □女
⑦本籍の都道府県名	（漢字） □□□ 都道府県
⑧国籍	該当する枠内に×印を記入して下さい。 □韓国 □朝鮮 その他の国籍はコード番号を記入して下さい。 □□□
⑨申請月日	月日が1桁の場合は十の位に"0"を記入して下さい。 □□ 月 □□ 日

〔注意〕
1. 手数料は納付書により納付して下さい。
2. ※印欄は記入しないで下さい。
3. 滅失により受有する免状を添付できない者は、その事実を証明する書類を添付して下さい。

※⑨無線従事者免許証(写)の添付	□有
※⑪免状交付年月日	□□ 年 □□ 月 □□ 日
※⑫免状返納の有無	□有 □無

第８号様式（第９条の８、第10条関係）

（日本産業規格Ａ列４番）

第8号様式（第9条の8、第10条関係）

海技免状再交付申請書

下記事由により、海技免状の再交付を関係書類を添えて申請します。

①再交付事由	該当する枠内に×印を記入して下さい。 □期限切 □流失 □焼失 □紛失 □盗難 □き損 □失効（通・電）	海技免状の種類
②無線資格の確認を希望する場合は、受有する無線資格の有無	該当する枠内に×印を記入して下さい。 □一総通 □二総通 □一海通 □二海通 □三海通 □一海特 （注）国際航海に従事する海技士（航海）の方のみ記入して下さい。	③免状番号 "0"も含めて記入して下さい。 （注）免状番号が8桁の方は、記入方法を運輸局等にお問い合わせ下さい。

（注）機械で読み込みますので、枠からはみ出ないよう明瞭に記入して下さい。

④申請者氏名
小文字区分
カタカナ
（注1）氏と名は1マスあけて記入して下さい。
（注2）全てカタカナの大文字で記入し、小文字にあたる文字については、直上の小文字区分欄の枠内に×印を記入して下さい。　例：ジュン → □□☒□ ジ ュ ユ ン
（注3）濁点、半濁点は1マスに記入して下さい。
漢字
現住所　〒
TEL　（　）

⑤出生年月日	該当する元号の枠内に×印又は西暦の枠内にコード番号を記入して下さい。 □平成 □昭和 □大正 □明治 （）西暦 年月日は1桁の場合は十の位に"0"を記入して下さい。（左欄で西暦を選択した場合、年の欄は西暦の下2桁） □□ 年 □□ 月 □□ 日
⑥性別	該当する枠内に×印を記入して下さい。 □男 □女
⑦本籍の都道府県名	（漢字） □□□ 都道府県
⑧国籍	該当する枠内に×印を記入して下さい。 □韓国 □朝鮮 その他の国籍はコード番号を記入して下さい。 □□□
⑨申請月日	月日が1桁の場合は十の位に"0"を記入して下さい。 □□ 月 □□ 日

〔注意〕
1. 手数料は納付書により納付して下さい。
2. ※印欄は記入しないで下さい。
3. 滅失により受有する免状を添付できない者は、その事実を証明する書類を添付して下さい。

※⑨無線従事者免許証(写)の添付	□有
※⑪免状交付年月日	□□ 年 □□ 月 □□ 日
※⑫免状返納の有無	□有 □無